

**総務、産業、建設常任委員会  
報 告 書**

平成 25 年 12 月 17 日

美 里 町 議 会

総務、産業、建設常任委員会

## 1、政策研究に関する事項

## 「災害に強いまちづくり」

## 2、経過

開催日	内 容
平成 24 年 2 月 6 日	・委員長、副委員長の選任について
3 月 12 日	・年間研究テーマの設定について
4 月 20 日	・今後の進め方についての検討
5 月 14 日	・今後の日程について（所管事務調査など）
6 月 18 日	・今後の日程について （防災講演会の受講、所管事務調査）
6 月 24 日	・防災講演会の受講 「歴史に見るみちのくのか～復興への希望～」 講師 東北大学教授 平川 新 氏
8 月 6 日～8 日	・所管事務調査（兵庫県豊岡市）
10 月 30 日	・東日本大震災を振り返って （防災管財課より説明）
11 月 26 日	・東日本大震災の検証について
12 月 25 日	・地震災害について（地域防災計画の検証）
平成 25 年 1 月 18 日	・震災対策編について（地域防災計画の検証）
2 月 13 日	・美里町地域防災計画について （防災管財課との協議・意見交換）
2 月 22 日	・中間報告書について
5 月 1 日	・防災について（所管事務調査の件）
5 月 28～30 日	・所管事務調査（福岡県糸島市）
6 月 19 日	・所管事務調査報告書の件
8 月 23 日	・原子力災害対策編の検証について （糸島市との比較及び今後の提言に向けて）
10 月 29 日	・原子力災害対策編の検証について （第 2 章から第 4 章まで及び今後の提言に向けて）
11 月 5 日	・原子力災害対策編の検証について （防災管財課との意見交換）
11 月 26 日	・報告書のまとめについて

### 3、まとめ

本委員会は「災害に強いまちづくり」をテーマに、東日本大震災および地域防災計画の検証と検討を行った。この結果、下記の事項を提言し、町当局に今後さらなる町民の安全で安心な暮らしの構築を推し進めるよう要望する。

#### (1)(平成25年3月議会、中間報告)

美里町地域防災計画の第1編総則および第3編震災対策編について検討し、必要に応じ担当課から説明を受け、以下の提言課題について確認した。

地域防災計画書は、毎年検討を加え必要があれば修正を行うこと。

井戸、自家発電機などを災害時に有効活用できるよう、データベース化に努めること。

風水害対策のみならず、放射能対策の観点からも、雨量計や風向・風速計など観測機器の整備を推進すること。

職員行動マニュアルを早急に作成し、非常時の配備体制を周知徹底すること。

災害時の情報伝達手段を充実させるため、防災行政無線の戸別受信機を各家庭および事業所等に設置するよう検討すること。

災害時要援護者の対策として、要援護者の登録制や、民生委員等のみならず各地域の自主防災組織との連携についても検討すること。

#### (2)美里町地域防災計画の原子力災害対策編について、パブリックコメントや所管事務調査を踏まえた検討を加えながら、国県の動向や町の考えについて担当課から説明を受けた。この結果、以下の提言課題を確認した。

避難先として想定される市町と災害支援協定を締結すること。

災害時に災害対策本部が移動した場合の所在地の明確化、町民との連絡方法を確立しておくこと。

移動経路の明確化と確保。

安定ヨウ素剤の服用に備えた副反応などに関する事前検査の実施。

小島地区にとどまらない防災訓練を実施すること。

職員等が着用する防護服などの充実。

防災対策専門員等による町民への放射能や放射線の正しい理解への啓発。  
自主防災組織内の班など20戸程度を一つとするコミュニティ維持に配慮した避難計画の作成。

地域防災計画の概要版作成にあたっては、町民にとって実用的で分かりやすいような工夫をすること。